



臨時縮小版に就き謹告

此際特に御許客を乞ふ

拜啓今回の強震に際してはさぞかし御驚なされた事とせう御別條は御座いませんでしたか、随分御伺ひ申上げます降つて弊社に於ては工場内の活字ケースが殆ど倒壊された爲め之れが整理復舊に差し當り御覽の如き見すばらしい臨時縮小版を發行せねばならぬ悲しい運命に逢着致しました願みれば大正十年四月、本紙創刊以來茲に十有七年七月、其間所謂困難の途を辿つた時代もなほありませんが不可抵の天災は謂へば假令極めて短時間にせよ事故の爲めに今回の如き休刊にも均しい事情に於て到つたのは發行以來實に空前の災害でありまして今や號後の筆陣更に一段の強化を必要とする秋に當り本社の特報之れに若くは無いのであります

天譴か地責か、吾人は之を荒靡な宿命的に考ふる前に於て科學の必然から致へられたるの冷感なる理實から大に將來に備へねばならぬ貴重な經驗を感得して此際雄々しく更生に奮起致しました

愛讀者各位
廣告主各位

警城新聞社

昭和十三年十一月七日

（刊休日翌日祭阪山）
番五八五〇六一一報振京

地震被害八萬圓

平署管下の惨狀
五日夜以來前後三回の強震に引續きなほ除震ギン（地方民の心腹を寒からしめてゐる。平署管内の被害見積額は
家屋二四、六七〇圓、道路四、一〇〇圓、商品其
他五二、四八七圓、計八
一、二五七圓（負傷平、
湯本各一人、家屋全潰、
江名三、豊間一、半潰九
一部損傷一、四四九）
江名、豊間方面が比較的激しく江名町風越地内縣道二十間崩壊交通絶、同町小学校内は奉安殿敷地龜裂で平署員護衛の下に御眞影を村社諏訪神社へ奉遷、地割れ箇所もあつた、豊間燈台は故障のため兩三日中職務執行不能、内郷村宮杉山林二反非崩壊、野菜畑一反歩埋没

水道被害續出

市内は油断破裂、酒樽の破壊の外窓硝子、土塙の倒壊枚舉にいとまなく至るところ修理に忙しい、市當局に達した水道管ハレツは七日正午迄二百四十餘箇所三百に達する見込みの下に目下總出動で緊急修理中

家庭防火講習

防空演習の平市家庭防火講習會は十一日から十五日迄八ヶ所で開催十六日から二十日迄はこれを實際に訓練
松村氏古 市内南町
松村鉄郎 員庭球紅白試合を十一日午後一時から同鏡コートで舉行
松村氏古 市内南町
松村鉄郎 員庭球紅白試合を十一日午後一時から同鏡コートで舉行
松村氏古 市内南町
松村鉄郎 員庭球紅白試合を十一日午後一時から同鏡コートで舉行

榮養國報

溫イ飲ミモノ
輕イ才食事
御家庭の延長と安價
實質豊富をモットーに
ランチ三五、カレーライス一五
コッペイ一〇
平市二丁目（警署通り）
マルサ

北川外科
外科 内臓外科
泌尿器科
レントゲン科
北川芳夫
電話四四六四
入浴時 醫學博士 北川芳夫

新築落成披露

帝都一流の割烹師を招きまして江戸前料理を初めなした
御宴會の廣間
淺酌の小座敷
割烹 酒喜家
平市田町電一七

高久病院

平市田町（電話五三一）
醫學士 高久 勇
新醫學士 赤羽 清
藥劑士 佐竹 菊
外科 小兒科
内科 花柳病科
耳鼻咽喉科
（看護婦至急募集）

御知らせ
今般松ヶ岡公園「尼子亭」を引受け割烹御旅館を經營する事にいたしました、一流の料理人を聘し時節から格安に皆々様の御口に召すべく精々努力致します
お座敷も綺麗に致しました。秋の眺望絶佳御來遊を御待ちいたします
◆サビサビと早朝から薬湯の設備があります
平市・松ヶ岡公園内
割烹 尼子亭
旅館 青柳テール
電話二三〇番

私に代りて、
御用を承ります。
電話 三三三三番

上原 家政録會
會主 藤原 上原通子
電話 二二〇
産婆 藤原 通子 氏
ナル者一 家政録トシテ 派出致シ
マシ

爽涼の
小籠は招く
電話 〇三〇三

秋 秋
秋は嬉しい
美味の放列
新栗入の 栗 最中
高級 米屋 中専門店
電話 五二二二

中古各種レール鐵管
礦山用機械器具類
製鐵原料問屋
二大製鐵會社特約店
海軍工廠御用達
銅鐵 機械
井尻七三郎商店
電話 五二二二番
平市鍛冶町 廿三番地

メガネ専門の店
玉屋
電話 三三三三番

開業廣告
鈴木 木鈴 院
電話 三三三三番

不二タクシー
電話 三三三三番

吸入用酸素純度 99%
關内藥局
電話 四〇四〇番

安齊醫院
電話 四七五番

原口のラジオ
古山電氣商會
電話 一六六番

御婚禮御着附
水野化粧院
電話 五二五番

阿康藥局
電話 四四四番

木村外科醫院
電話 三〇九番